

平成31年度学校自己評価システムシート (県立八潮南高等学校)

目指す学校像	変化の激しい社会の中であっても自ら考え、自らの力で懸命に人生を切り拓き社会の即戦力として地域社会に貢献していく人材を育成する学校
--------	--

重点目標	1 基本的な生活習慣の確立、挨拶の励行、規範意識の醸成等を通じて、規律を守り、礼儀正しく、品格と思いやりのある生徒を育成する。 2 基礎基本の習得を徹底するとともに、主体的な学びを通じ、自らの考えを表現する力を育成する。 3 生徒の様々な活動を地域社会に積極的に情報発信することにより、「八潮南高校」ファンを増やす。
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標					年 度 評 価 (月 日 現 在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	心の通う毅然とした生徒指導及び学校行事・部活動の活性化により、落ち着いた雰囲気の中で生徒は学校生活を過ごしている。 その一方で、自己有用感の低い生徒も散見され、学校生活における充実度をより一層高めていくことが課題となっている。 また、自転車通学の生徒が約95%を占めており、交通安全指導の充実が喫緊の課題である。	①学校生活における生徒の充実度	<ul style="list-style-type: none"> 補習等により伸びる生徒を伸ばす指導を推進する。 学校行事や生徒会活動、部活動等の体験的な活動を充実させる。 大会やコンクール等に積極的に参加し活躍の場を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> 表彰された生徒数及び資格取得生徒数 部活動の定着率 生徒アンケートで「充実している」と回答した生徒の割合 			
		②交通マナーの向上及び交通事故の減少	<ul style="list-style-type: none"> 他校の先進的な実践を取り入れた交通安全指導を充実させる。(安全マップ、一斉指導、KYT<危険予測訓練>等) 委員会活動等、生徒が主体的に参画した交通安全指導を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○交通事故件数の減少 			
2	学力検査等の状況を見ると、入学時点で中学校段階の基礎学力が十分に身につけているとはいえない状況である。 新学習指導要領の実施を控え、「主体的・対話的で深い学び」をより一層推進することで生徒の学力を伸ばし、進路希望の実現につなげていく必要がある。	①授業におけるイノベーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> YMP(八潮南プライド)プロジェクトを推進し、「学力・人間力・社会人基礎力」の育成に取り組む。 授業公開や授業研究を通じて教員相互の学び合いの場を増やす。 通級指導モデル校研究の成果を普及・定着させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○協調学習やユニバーサルデザインの視点を生かした豊かな学びに関する授業研究等の充実度(実施回数等) 			
		②進路希望の実現状況	<ul style="list-style-type: none"> 進路説明会や面接指導等を充実させる。 「進路ノート」を活用する。 新規進路先の開拓を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○進路内定率95%以上 			
3	市内の小・中学校との交流の機会が増え、地域連携は充実してきたが、専門学科の良さが十分に伝わっていない状況である。また、平成30年度入試では募集定員を確保できなかった。 上記を踏まえ、魅力ある情報の発信が必要不可欠である。	①中学校や保護者、地域等に対する魅力ある情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> 本校の魅力や商業教育の良さについて、ホームページや学校説明会、出前授業等のあらゆる機会に積極的に発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームページの更新回数及びアクセス数の増加 ○募集定員の確保(入試倍率1.0倍以上) 			
		②本校入学に対する保護者の充足度	<ul style="list-style-type: none"> P T A後援会活動を通じて、積極的に広報を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○本校に入学させてよかったと感じる保護者の割合(入学満足度90%以上) 			

学 校 関 係 者 評 価			
実施日	平成	年	月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等			